

でんとうぎょうじ 伝統行事を、未来に残すために



わたし ちいき すば ぎょうじ み くだ

私たちの地域には、素晴らしい行事があるので、見て下さい。

シャングシャング馬

これは、ミキティという馬です。松原ステーブルスには他にも、いろんな馬がいます。馬の個性は、僕達人間と同じくそれぞれです。

鈴の音がシャングシャングと聞こえるから、シャングシャング馬になりました。この祭りは、昔、機械の代わりに仕事をしていた馬や牛に安全と感謝を伝える行事です。五穀豊穰の願いも込められています。

やっている日は、毎年4月18日です。

皆さんもぜひ来てください。



馬頭観音

ばとうかんのんぞう

うま かんのんさま

馬頭観音像は、シャングシャング馬の觀音様です。

かんのんさま むかし とっさかやま まつ

觀音様は昔は鳥坂山に奉られていました。

はんがくごぜんたち たたか ま に

板額御前達が戦って負けたから逃げようとして
さ

かんのん

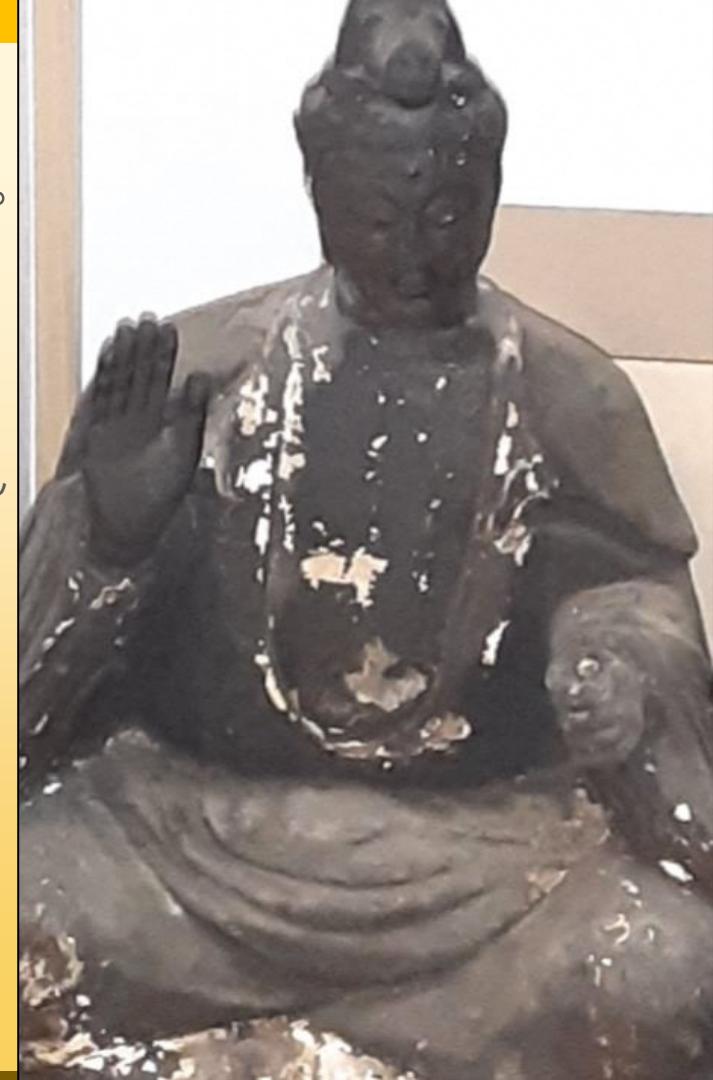
去っていきました。それで、おいていかれた觀音

ぞう しょだいかんぬし じんじゃ も

像は、初代神主さんが神社へ持っていきました。

いま おくらじんじゃ しゃむしょ まつ

今は、大藏神社の社務所に奉られています。



坂井の神楽舞

坂井の神楽舞は、5月5日のお祭りに神社に踊りを奉納します。(もともとは5月9日)

ストーリーは、村の人気がふざけて、休んでいた神楽を蹴ってしまいます・・・神楽が悪魔になり村の人を襲ってしまいます。そこに天狗が来て神楽と戦います。天狗と神楽が戦い、平和に戻る。というお話です。



坂井の神楽舞～神楽保存会のみなさんの思い～

坂井の神楽は、1819年（文政2年）から始まった。

〈神楽保存会のみなさんの思い〉

- ・平和を祈っている。
- ・人が少なくなってきたから興味を持ってほしい。
- ・神楽を未来に残したい。・次世代につなげていきたい。
- ・この神楽をいっぱい続けていきたい。けど、
- ・神楽をやってくれる人がいない。



一緒にやりましょう



燃水祭は、清い砂をまいてと教えてくれた天智天皇に感謝を伝えるため祭りです。



燃水祭は、今から1300年前ころカミナリによる火事があり、原因は臭水に火がついたことでした。その火事は、一週間経っても消えませんでした。そこに通りかかった、天智天皇が清い砂をまくとよいと対処方法を教えてくれました。そのため無事に火が消えました。喜んだ村人は天智天皇にお礼として、毎年黒川でとれた原油を贈るようになりました。





みな でんとうぎょうじ
皆さんには、どのような伝統行事が
す
好きですか。

くろかわ いろいろ ぎょうじ
黒川には色々な行事があります。

みな き
皆さんも来てみてはどうですか。



ごらんになった感想など
ぜひこちらまでお願ひします。

